



2月
予算
市会報告

日本共産党
京都市会議員

くらた共子

議員活動報告を
ご覧ください



<http://www.tomoko-kurata.jp/>

メールマガジン発行中

大宮消防出張所の 廃止方針を撤回し、 充実すべき

予算議会・代表質問にて



▶ 糸魚川の火災現場を視察

新潟県糸魚川の火災現場を視察してきた結果をふまえ、「木造住宅密集地域に対する特別な防火対策が求められているのに、『消防リストアありき』の廃止は認められない」と、市長に対して、

大宮消防出張所の廃止方針を撤回すべきだと求めました。

桃菌学区の住民説明会で、消防局が「消防を減らすか、救急を減らすか」と述べたのに対して、住民から「金がないから、消防出張所をなくすのはおかしい!」と反対の声が相次ぎました。

二条城北小学校の 教室不足の解消、 学童保育環境の 抜本改善を求める

予算委員会にて

教育委員会に対し、「図書室も凶工室もなく、平成31年度には一般教室も不足する二条城北小学校の教育環境の改善を」と求め、教育委員会総務部長は「二条城北小学校の教育環境は整備する」と答弁しました。

また、保健福祉局に対し、「信愛学童保育所のビル地下室での学童保育の環境改善がはかられたことは前進だが、今後も子どもの数が増える見込みであり、法人独自の努力に任せず抜本的な改善を」と求め、子育て支援部長は「指摘を受け、改善の方向とした。引き続き連携する」と答弁しました。



くらた共子の

みみをすませば



女性と子どもの 人権を守りたい

「ウイングス京都」の図書室を縮小し、ギャラリースペースを広げる予算案が日本共産党以外の賛成多数で可決されました。市民から、「本を借りに行つて初めて知り動揺した。DV被害に悩む女性や支援者にとって知識を得ることはとても大切です。女性に関する蔵書を減らさず、貸出機能を残してほしい」とのメールが送られてきました。

「親子断絶防止法案」などのように、憲法24条への攻撃が加えられ、戦前への回帰を画策する安倍政権のもとで、1ミリでも人権擁護の壁が後退してはならないと決意しています。

誰もが、選んだ本を持ち帰り読む事ができるように、貸し出しの復活を求めたいと思います。



京都市男女共同参画センター「ウイングス京都」にて
与謝野晶子 碑 「山の動く日」